

新年を迎える準備

12月18日(日)、歴史民俗資料館主催による「しめなわ」づくりが、歴史民俗資料館で行われました。

これは、手づくりのしめなわで新年を迎えてもらうと同館が毎年行なっているものです。会場には23人の人たちが集まりました。

当初、参加者は編むのに苦勞をしていましたが、丁寧な指導を受けコツをつかむと、わらをきれいに編み、金の糸でしばって形をつけ、ユズリハやウラジロを付けて、見事なしめなわを完成させました。



立派なしめなわを完成させました

統計調査に大きく貢献をされた3人に

平成23年度福岡県統計功績者表彰式が、11月22日(火)に福岡県庁で開催されました。

この表彰は、統計業務の遂行および統計の普及・啓発に大きく貢献された人に授与されます。

須恵町からは、入口一喜さん(山の神区)と村瀬英夫さん(昭穂区)が総務大臣表彰を、木塚恵美子さん(山の神区)が福岡県統計協会名誉会長表彰をそれぞれ授与されました。

入口さんと村瀬さんは共に長年にわたる国勢調査、また、木塚さんは工業統計調査など多くの調査をされています。



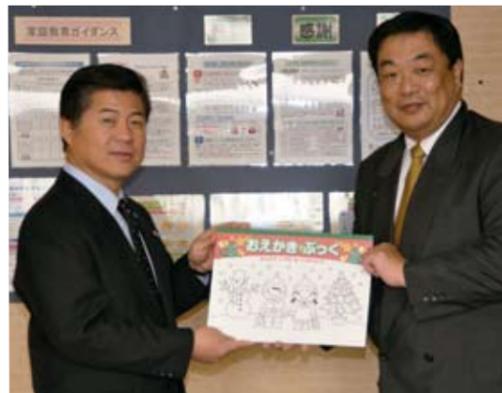
表彰された入口さん(写真左)と村瀬さん(写真右)

たくさんおえかきしてね!

12月21日(水)、久野印刷株式会社(久野正人社長)が、町内の幼稚園や保育所の園児に「おえかきぶっく」を寄贈されました。

本町に工場を構える同社は、『園児に何かプレゼントを』と毎年寄贈されています。

プレゼントは早速園児たちに配られ、友だちと仲良く思い思いの絵を描いていました。



社長から教育長に手渡されました

地域防災への新たな決意

1月8日(日)、平成24年須恵町消防団消防出初式が健康広場で行われました。町消防団からは、安河内正幸団長以下155人の団員とポンプ車や小型ポンプ積載車が出動しました。

国旗、団旗を先頭に、団員が勇壮に入場。展示訓練では、小隊長の号令のもと迅速かつ士気と規律を持った素晴らしい訓練を披露しました。

このあと、分団別に整列した団員を前に、中嶋町長の式辞や安河内団長の訓辞がありました。

安河内団長は、「地域住民の安全を守る旗手として、団結と規律を持って、士気の向上と技術の練磨に努め、南部消防署などの関係機関と一体となって地域に密着した消防活動を推進して欲しい。」と話されました。

続いて、優良団員表彰や永年勤続表彰、そして消防関係者や来賓から団員たちの献身的な消防活動に対する、感謝や激励の言葉が贈られました。

表彰された団員などは次のとおりです(順不同・敬称略)。

▶消防庁長官表彰

山下英雄(元飛越分団長)、船井弘喜(元新原分団長)、御手洗徳行(元甲植木分団長)、赤尾義貞(元須恵分団長)、猪股崇(元上須恵分団長)

▶優良団員表彰

近藤貴晃(甲植木分団班長)、荻邦寿(新原分団班長)、安河内知昭(乙植木分団班長)、黒岩鉄平(飛越分団班長)、百田周平(佐谷分団班長)、金子東洋一(新生分団団員)、山下啓之(旅石分団団員)、吉松克敏(須恵分団団員)、稲永太市(上須恵分団団員)

▶永年勤続表彰 20年

岩崎勝(新生分団分団長)

▶永年勤続表彰 15年

三角栄司(旅石分団分団長)、権藤武範(甲植木分団分団長)、青木登(新原分団分団長)、蔵座武(上須恵分団分団長)、瓜生正紀(佐谷分団分団長)、白水誠(須恵分団分団長)、印藤寛朗(旅石分団副分団長)

▶永年勤続表彰 10年

荻邦寿(新原分団班長)、工藤隆史(本部分団班長)、安河内知昭(乙植木分団班長)、黒岩鉄平(飛越分団班長)、金子東洋一(新生分団団員)、平川進一(新原分団団員)、入江総一郎(甲植木分団団員)、阿部智叙(須恵分団団員)、御手洗慶明(甲植木分団団員)、山口哲郎(乙植木分団団員)

▶兄弟消防団員表彰

佐伯将太(上須恵分団団員)、佐伯竜馬(上須恵分団団員)、岩元圭太(飛越分団団員)、岩元翔太(飛越分団団員)



観閲を受ける車両部隊



見事な小隊訓練を披露

TOPICS

上須恵分団に新型消防積載車を配備

12月27日(火)、上須恵分団の消防積載車が、配備されて20年経過したため、新型の積載車が配備されました。



より一層の活躍が期待されます